

研究部会「都市のOR」最終報告

01102840 筑波大学 社会工学系 * 腰塚武志 KOSHIZUKA Takeshi
01009480 筑波大学 社会工学系 大澤義明 OHSAWA Yoshiaki

活動実績

第1回研究会

日時:平成9年6月27日(金) 参加人数:22名
「立地論に関する最近の話題」ドミニク・ペータース
(ルーバン・カトリック大学)
「移動距離からみた都市空間の分析」腰塚 武志(筑波大学)

第2回研究会

日時:平成9年9月26日(金) 参加人数:20名
「交通路面積を考慮した配分問題」田口 東(中央大学)
「平面上で発生する移動を考慮した交通網の評価」三浦
英俊(日本学術振興会特別研究員)

第3回研究会

日時:平成9年11月21日(金) 参加人数:18名
「道路延長の推定と理工学基礎実験」栗田 治(慶應義塾
大学)
「携帯電話の『かけ逃げ』を察知する試み」西野 嘉彦
(浜銀総合研究所)

第4回研究会

日時:平成10年1月30日(金) 参加人数:18名
「ミニマム・スパニングツリーの諸特性に関する理論的
考察」古山 正雄(京都繊維工芸大学)
「エレベータ移動率の確率モデル」島川 陽一(中央大学
大学院理工学研究科)

第5回研究会

日時:平成10年5月15日(金) 参加人数:17名
「大域的最適化の最近の話題」山本 芳嗣(筑波大学)
「通信データから見た都市・地域構造とそのモデル」古
藤 浩(東北芸術工科大学)

第6回研究会

日時:平成10年7月17日(金) 参加人数:24名
「地下鉄大手町駅の地理情報システム」深井 順司(中央
大学大学院理工学研究科)
「準乱数, 施設配置, フィナンシャル・エンジニアリン
グ」伏見 正則(東京大学)

第7回研究会

日時:平成10年9月25日(金) 参加人数:13名
「同時多発出火時の避難と街区面積」石井 儀光(筑波大
学社会工学研究科)
「球面上の施設配置問題について」鈴木 敦夫(南山大学)

第8回研究会

日時:平成10年11月16日(月) 参加人数:17名
「都市内流動量に関するいくつかの理論的知見について」
大津 晶(筑波大学社会工学研究科)
「都市交通量データの定量分析例」大山 達雄(政策研究
大学院大学)

第9回研究会

日時:平成11年1月29日(月) 参加人数:22名
「通勤行動と施設配置~千葉市を事例として~」松戸 利
一(筑波大学経営・政策科学研究科/千葉市)
「交通容量を考慮したコンパクトな建物の形状」田口 東
(中央大学)

第10回研究会

日時:平成11年5月14日(金) 参加人数:26名
「高次元空間の一様な点配置の生成と応用」諸星 穂積
(東京大学)
「空間を測る」腰塚 武志(筑波大学)

第11回研究会

日時:平成11年7月23日(金) 参加人数:31名
「ボロノイ図と多目的立地モデル」大澤 義明(筑波大学)
「文明論の図解」柳井 浩(慶應義塾大学)

第12回研究会

日時:平成11年9月17日(金) 参加人数:34名
「都市内交通の混雑と移動経路に関する基礎的考察」三
浦 英俊(明海大学)
「『奥平耕造』再訪問」玉川 英則(東京都立大学)

第13回研究会

日時:平成11年11月29日(月) 参加人数:32名
「高速輸送機関の移動短縮効果に関する解析的研究」有
井 良仁(筑波大学社会工学研究科)
「都市空間データを用いた土地利用分析」大佛 俊泰(東
京工業大学)

第14回研究会

日時:平成12年3月17日(金) 参加人数:30名
「平面図形上の距離に関する幾何学的確率の初等的諸問
題」高木 英明(筑波大学)
「都市のORの将来」伏見 正則(東京大学)
最後になりますが, 当研究部会の運営において協力を頂いた
大津晶君, 田村一軌君, 中川享規君, 傍島久弥君に感謝いたし
ます。



図1 発表者の重心とWeber点

表1 発表の内容

研究領域	発表数
立地	7
交通	5
アクセシビリティ	5
都市論	4
通信	2
G I S	2
建物内移動	2
防災	1

表2 発表者の構成

教官	20
大学院生	7
民間	1

参加者(人)

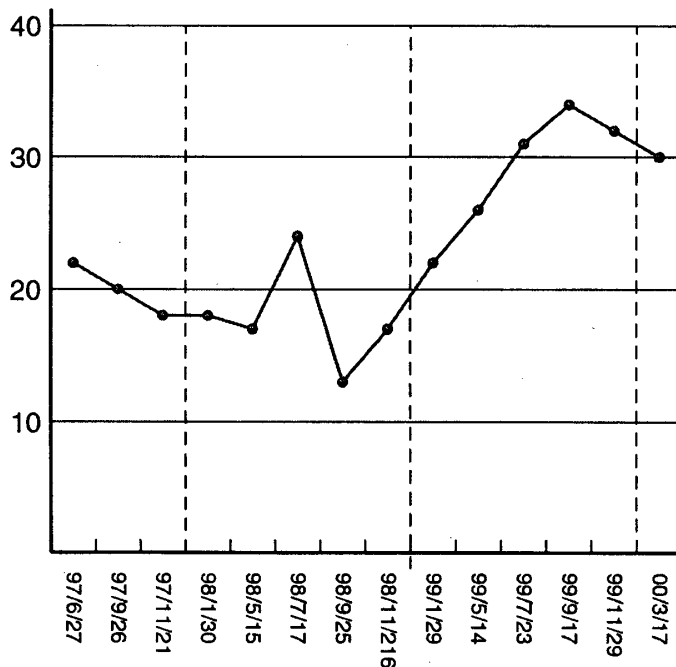


図2 参加者数の推移